

エビス株式会社（奈良支部）



仲谷 常務

今回は、奈良県大和郡山市に本社のあるエビス株式会社（正会員・奈良支部）を訪問し、常務取締役 仲谷 常克 様を訪ねました。

会社の概要

- 御社の概要をお聞かせください。



第5回内国産業博覧会出品物・1903年（明治36年）

当社の創業は、明治29年（1896年）10月、大阪・南久宝寺町の小間物問屋が前身で、豚毛の歯ブラシを世に送り出した生活関連用品メーカーです。昭和38年2月に、上記関連の生産・販売会社が合併し、『エビスはぶらし株式会社』として、大阪・八尾市に会社設立をしました。社名・商標でもある『エビス』は、『縁起のよさ』・『商売繁盛』の神さま『恵

比寿さま』から取りました。昭和46年に、現在本社のある奈良県大和郡山市が積極的に工業団地の開発をしていたのもあり、本社機能と生産工場機能を移転したのとプラスチックコップなどの製造販売を機に『エビス株式会社』と社名を改め、現在に至ります。

現在、パートを含め社員数は180名を数え、本社工場にて「自社開発力の強化」をモットーとして、社員一丸となって頑張っております。2002年5月には、ISO9001（2000年度版）を認証取得しました。そのISOに伴い、本社トイレも一流ホテルにひけをとらない程に美しく改装し、自信を持ってお客様をご案内できるものに一新しました。

また、当社は、本社にフリーダイヤルでのお客様窓口を設置し、電話での一人一人の顧客対応を行っています。内容は多岐にわたりますが、社内に90台導入しているパソコンをネットワーク化しており、社員誰もがその内容、対処法のQ&Aを閲覧することが出来、お客様への迅速な対応と新製品開発への効率的なシフトを最優先に、情報を有効に社員で共有化できる体制を構築しております。

製造している製品について

- 御社で製造している製品についてお聞かせください。

歯ブラシが、売上比率の40%を占める主力製品であり、種類としては150種を超えています。ハンドルを成形し、最新型のドイツ製の植毛機において、植毛・加工・



歯ブラシを中心とした現在の商品ラインナップ

ホットスタンプ等、一体生産を行い、検査・包装・梱包・出荷まで一連の工程サイクルで行える一貫管理システムにて生産しています。



アイデア満載の新品ラインナップ

残りの60%は、その他の家庭用品の製造を行っているのですが、IPFにも出展した、変わった形の氷が出来るアイストレー【左写真】の様に、前述のエンドユーザーからの要望も生かしたアイデア容器・用品を主力に販売しています。

自動化された最新型成形機を有効的に組み合わせ、大手歯ブラシメーカーに比べ、リーズナブルな価格帯を目指し、効率的な生産工程を組んでいます。

今後の方針としては、お客様窓口飛び込んでくる消費者ニーズを取り入れ、顧客満足を与え、リピーターが生まれる商品開発を目指しています。ヒット商品よりも、息の長い商品を生み出す。これこそエビスの目指す道なのです。創業した19世紀から現在に至る21世紀、さらに100年後の22世紀に残る企業を目標にしています。

今後の方針としては、お客様窓口飛び込んでくる消費者ニーズを取り入れ、顧客満足を与え、リピーターが生まれる商品開発を目指しています。ヒット商品よりも、息の長い商品を生み出す。これこそエビスの目指す道なのです。創業した19世紀から現在に至る21世紀、さらに100年後の22世紀に残る企業を目標にしています。

協会への要望

- 今後協会へ求める要望等についてお聞かせください。

協会にお願いしたい事と言えば、どんなことにおいても、協会という立場を考えると仕方ないことなのかもしれませんが、何事においても、全体のみに対応という現状ですが、事においては、個別対応・1社対応をして頂ければ、本当の悩み・問題も相談できるのでは・・・と思います。



ありがとうございました

取材：事務局 高村・加納